

第3回平塚市総合計画審議会における各委員の意見とその対応

	分類	該当頁	意見内容
1	序論	p.7 p.16	将来推計人口について、令和42年までのグラフと令和47年までのグラフのとなっており、統一すべき。
2	序論	p.12	今年10月の台風19号について、記載すべき。
3	序論	p.22	自治体間競争ではなく連携をしていくことが必要である。
4	序論	p.22	シティプロモーションの結果が出たと考えているが、改訂基本計画の中には、序論にしか記載がない。さらにシティプロモーションを推進するために記載が必要ではないか。 平塚市の良さをもっとアピールするとともに、情報の受け手側にも配慮すべき。
5	序論	p.22	平塚市の良さの発信やシティプロモーションの議論があったが、それは「魅力」があるかどうかということである。「魅力」があれば、勝手に人は来る。求心力（言語化）や人を引き付ける魅力が必要である。
6	基本計画	p.33	SDGsのロゴが改訂されているので、新しいロゴに直すべき。

対応		答申（案）
答申（案）に反映	答申（案）に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。
答申（案）に反映	答申（案）に反映します。	近年の異常気象や台風などの災害が多発していることを踏まえ、市として、災害・防災への対策がますます重要となると考えられる。また、万が一、被災した場合の対策も十分考えておくことが必要である。さらに、本市の治安対策の充実も必要であると考えられる。
2次素案に反映済み	序論p.22「（3）行政間の連携によるまちづくり」にて国や県、他の市区町村との連携について記載しています。	-
答申（案）に反映	答申（案）に反映します。	多くの人が「誇りと愛着を持てるまちづくり」を進めていくためには、本市の地域資源をはじめとした本市の魅力を市内外に効果的に発信していくことが必要であるため、より積極的な姿勢による情報発信をお願いしたい。
答申（案）に反映	答申（案）に反映します。	多くの人が「誇りと愛着を持てるまちづくり」を進めていくためには、本市の地域資源をはじめとした本市の魅力を市内外に効果的に発信していくことが必要であるため、より積極的な姿勢による情報発信をお願いしたい。
答申（案）に反映	答申（案）に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。

第3回平塚市総合計画審議会における各委員の意見とその対応

	分類	該当頁	意見内容
7	基本計画	p.33	県でも具体的な内容を示すことが難しいが、気候変動問題について、大きな方向性が打ち出せると良い。
8	重点施策 (計画の構成)	p.34～p.35	障がい者福祉が重点施策にない。本計画ではSDGsを掲げているため、重点施策に必要ではないか。
9	重点施策 (計画の構成)	p.34～p.35	他の委員の意見(No8)と同様に障がい者福祉を重点施策に位置付けるべき。
10	重点施策 (計画の構成)	p.34～p.35	共生社会ホストタウンに認定された先進自治体ということを打ち出せると良い。
11	重点施策	p.43	重要業績評価指標で「6歳未満の子どもを育てている夫婦世帯における、夫の家事参加時間」とあり、2023年の目標値が180分となっている。これは1日当たりの目標時間か。1日当たりだとすると、家事のみだと180分は相当難しい目標だと考える。育児の時間も加えるべきではないか。(内閣府の資料は家事・育児参加時間となっている)
12	重点施策	p.45	市外の人から見て、引っ越しをするかどうかの判断要素となるため、中学校給食については、早期実現ではなく、具体的にいつから実施するか記載すべき。
13	重点施策	p.47	重要業績評価指標で「高齢者の就労率」とあるが、高齢者が何歳か、定義を記載すべき。
14	重点施策	p.47	財政の面からも難しい問題であるが、高齢者雇用の姿勢が大事である。

対応		答申(案)
参考	気候変動問題の趣旨については、SDGsに含まれており、具体的な取組については今後県と一緒に検討していきます。	-
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	SDGsを推進することは、まちの持続可能性を高めるためにも、また地方創生の実現を目指すためにも重要と考えられる。共生社会ホストタウンに認定されたことも踏まえると、重点施策に対して「障がい者施策」を関連付けていただきたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	SDGsを推進することは、まちの持続可能性を高めるためにも、また地方創生の実現を目指すためにも重要と考えられる。共生社会ホストタウンに認定されたことも踏まえると、重点施策に対して「障がい者施策」を関連付けていただきたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	SDGsを推進することは、まちの持続可能性を高めるためにも、また地方創生の実現を目指すためにも重要と考えられる。共生社会ホストタウンに認定されたことも踏まえると、重点施策に対して「障がい者施策」を関連付けていただきたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。
参考	中学校での完全給食を共同調理場方式により全校において実施することとし、4年以内に調理場の整備に着手する予定です。具体的な開始時期については、少しでも早い時期での実現を目指す姿勢を示しています。	-
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。
2次素案に反映済み	重点施策 - (1)の基本的な方向性において「就労を希望する高齢者がそれぞれにあった働き方で活躍できる環境の整備を進めます。」と記載しています。	-

第3回平塚市総合計画審議会における各委員の意見とその対応

	分類	該当頁	意見内容
15	重点施策	p.47	高齢者の活躍についての記載があるが、若手が少ないため、自治会や民生委員の多くを高齢者が担っている。「高齢者」と「活躍」という言葉を合わせて使うときには配慮が必要である。
16	重点施策	p.49	8050問題の記載がないが、必要ではないか。
17	重点施策	p.50 p.53	p.53の施策が自転車対策中心の交通安全施策となっている。p.50の数値目標で「交通事故の発生件数」とあるが、どんな事故（自転車事故）が多いか把握した上で、対策をとっているという認識で良いか。
18	重点施策	p.51	主な取組で「総合的な浸水対策の推進」とあるが、具体的な浸水対策の方法を記載すべき。
19	分野別施策	p.59	小・中学校のトイレの洋式化を優先的に進めるべき。
20	分野別施策 (用語解説)	p.59 p.79	成果指標の注釈については、指標の下欄に記載があるが、取組方針の注釈は記載がない。「ケア・コンパクトシティ」の用語解説が資料編にない。
21	分野別施策	p.73	取組方針で「障がいや発達に課題があるなど子ども達の寄り添った支援ができるよう」とあるが、言い回しが変なので直したほうが良い。

対応		答申(案)
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	本市は、全国や神奈川県と比べて高齢化率（総人口に占める高齢者の割合）のシェアが大きく、またスピードも速いことに留意する必要がある。特に75歳以上の割合が今後、急拡大することに留意して早期から施策を講じるよう政策運営を行っていただきたい。また、高齢者は地域活動など様々な場面で「活躍」していることにも留意いただきたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	本市は、全国や神奈川県と比べて高齢化率（総人口に占める高齢者の割合）のシェアが大きく、またスピードも速いことに留意する必要がある。特に75歳以上の割合が今後、急拡大することに留意して早期から施策を講じるよう政策運営を行っていただきたい。また、高齢者は地域活動など様々な場面で「活躍」していることにも留意いただきたい。
2次素案に反映済み	本市では、自転車や高齢者関連の交通事故が多いため、その特徴を捉えた対策を推進しています。	-
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	近年の異常気象や台風などの災害が多発していることを踏まえ、市として、災害・防災への対策がますます重要となると考えられる。また、万が一、被災した場合の対策も十分考えておくことが必要である。さらに、本市の治安対策の充実も必要であると考えられる。
2次素案に反映済み	現在、トイレの環境整備は、大規模改修事業に合わせて行っており、今後は、大規模改修事業以外にも、既存のトイレを洋式化するとともに、バリアフリー化、照度アップ、換気設備等を考慮し、床、壁、天井を新しくすることで、トイレ空間全体の快適性向上を図ってまいります。	-
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。

第3回平塚市総合計画審議会における各委員の意見とその対応

	分類	該当頁	意見内容
22	分野別施策 (用語解説)	p.79 p.132	例えば、「地域医療福祉拠点整備モデル地区構想」の記載で、「高村地区を含む旭南地区」とあり、分かりづらい。市民にとって分かりやすい表現をすべき。
23	分野別施策	p.85	自治会への加入世帯数や加入率の議論があったが、近所が共に助け合う精神が大事である。
24	分野別施策	p.87	経験として、避難先への避難は大きなストレスとなる。垂直避難について出すなど、避難する側の視点も記載すべき。
25	分野別施策	p.89	市では土のう対策をしているが、限界がある。国や県に対して働きかけるべき。
26	分野別施策	p.89	「これまでに発生した最大降雨70.5mm/hと」あるが、気象庁では、過去最大降雨は72mm/hとなっており、70.5mm/hのままよいのか。
27	分野別施策	p.89	安心・安全の社会基盤で、風水害、最大雨量などの議論があったが、失敗学の観点だと、想定数値はその数値を越えた時に想定外となり、言い訳となり得る。

対応		答申(案)
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	安心して暮らせるまちづくりには、まちの治安の安定が最も重要と考えられるため、行政として、自治会との連携や個々人の両隣・御近所の繋がりを密にしながら、まちづくりを進めていただきたい。
2次素案に反映済み	自主防災組織訓練や総合防災訓練など、具体的な取組を推進する中で、市民に対して実践的な避難を促していきます。	-
2次素案に反映済み	土のうステーションの設置だけでなく、フラップゲートの設置など総合的な浸水対策に取り組むとともに、河川の整備促進について、国や県に働きかけ、連携して取り組んでいきます。	-
参考	気象庁発表の観測史上1位の値が72mm/hは、「何時何分からの1時間雨量」が公表していません。一方、同じ気象庁発表の70.5mm/hについては、「何時何十分からの1時間雨量」が公表されています。災害対応や浸水対策には、発災の時間帯や降雨量を想定することも重要な要素となることから、70.5mm/hを採用しています。	-
参考	気象庁発表の観測史上1位の値が72mm/hは、「何時何分からの1時間雨量」が公表していません。一方、同じ気象庁発表の70.5mm/hについては、「何時何十分からの1時間雨量」が公表されています。災害対応や浸水対策には、発災の時間帯や降雨量を想定することも重要な要素となることから、70.5mm/hを採用しています。	-

第3回平塚市総合計画審議会における各委員の意見とその対応

	分類	該当頁	意見内容
28	分野別施策	p.111	平塚駅周辺では、持続可能なにぎわいづくりを今後進めていく中で、イベントの開催を見直していく方向性があり、来場者の成果指標はそぐわない。
29	分野別施策	p.115	取組方針の経営基盤と生産基盤について、ハードかソフトか分かりづらい。
30	分野別施策	p.115	保水、高温時の冷却やカーボンオフなど、水田の多面的機能を記載すべき。
31	分野別施策	p.119	成果指標の「ユースエール、くるみん、えるぼし等～」の目標値が妥当か分からない。
32			競輪に関する記載がない。
33	計画の名称		「東京2020オリンピック・パラリンピック」といった表現で統一するとあるが、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」となっており、直すべき。

対応		答申(案)
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	活力とにぎわいのあるまちづくりには、企業誘致が人口の社会増加の観点からも非常に重要であると考えられるため、より積極的に取り組んでいただきたい。また、中心市街地のにぎわいについては、イベントの見直しを進めているところであるため、指標の設定については地域の実情との整合性を図られたい。さらに、農業の多面的機能や競輪場に対する視点・考え方を表現していただきたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	活力とにぎわいのあるまちづくりには、企業誘致が人口の社会増加の観点からも非常に重要であると考えられるため、より積極的に取り組んでいただきたい。また、中心市街地のにぎわいについては、イベントの見直しを進めているところであるため、指標の設定については地域の実情との整合性を図られたい。さらに、農業の多面的機能や競輪場に対する視点・考え方を表現していただきたい。
参考	厚生労働省の認定制度であり、社内制度の整備及び認定に係る資料作成が負担となることから、中小企業への浸透が課題となっております。本指標は、主に中小企業を対象とすることから、目標値10件は妥当であると考えます。	-
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	活力とにぎわいのあるまちづくりには、企業誘致が人口の社会増加の観点からも非常に重要であると考えられるため、より積極的に取り組んでいただきたい。また、中心市街地のにぎわいについては、イベントの見直しを進めているところであるため、指標の設定については地域の実情との整合性を図られたい。さらに、農業の多面的機能や競輪場に対する視点・考え方を表現していただきたい。
答申(案)に反映	答申(案)に反映します。	文章表現、用語の統一など市民にとって分かりやすい記載とされたい。